

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	ドリーム・オン	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.480	△RG	0.054	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール：ドリーム・オン

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

番

研磨剤

比較対照ボール：ギア・エス

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 インチ

表面加工

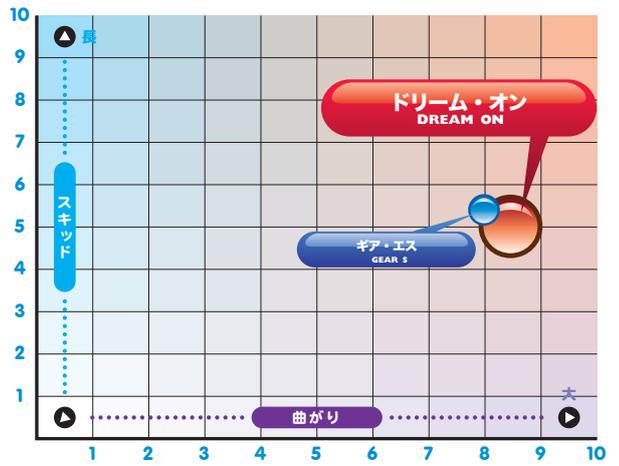
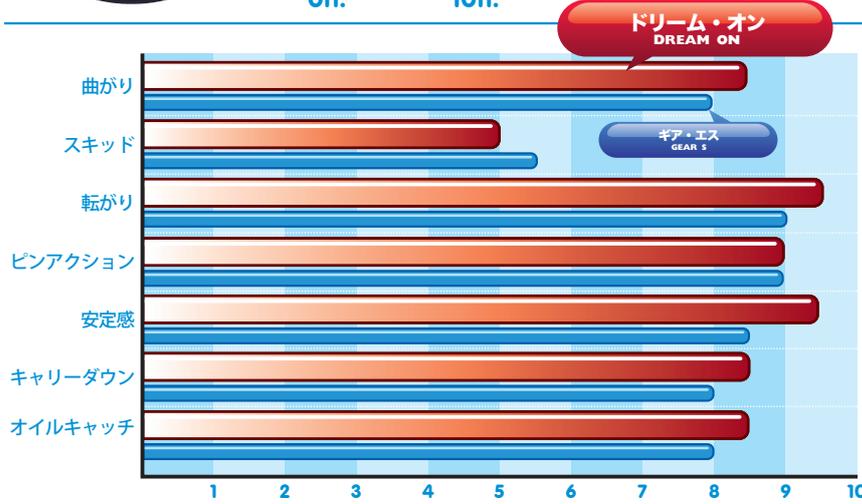
- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

番

研磨剤



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

900Global社の中で最もユーザーが気になるボール。やはりそれはIdentity Asymmetric Coreを使用したDREAM及びGEAR Sでしょう。振り返るとDREAM ONは安定したMidからの軌跡、GEAR Sは走りとシャープさを伴う転がりでした。74 ResponseのHybridとPearlの違いはあるものの、現在INCEPTION PearlやTRUTH Pearlなど900Globalの代表的なカバーストックがS74 Coverstockと位置づけられたのも、DREAMシリーズやGEARシリーズの実績あってこそだったの言うまでもありません。

Identityコア特有の手から離れた瞬間から良く転がるコア。それはMidエリアからの曲がり始めの安定感に現れ、しっかりとしたブレーキはかかるが終わることなくしっかりと軸移動しきる。投げた人だけが感じた独特な安定感とトータルレベルの高さ。そのボールをまた投げられることが出来るようになりました。

テストングの感想は、やはりこのDREAM ONは素早く回転するように設計されているように特有の転がり感というか「そうそう、これこれ!」というあの当時の雰囲気か蘇ります。「しっかり仕事をしてくれるボール」というか、ただ派手に曲がるボールの類とは違う実用性の高さ、利便性が突出しているのが分かります。このような曲りのイメージだと的確に与えられたコンディションを読み取ることができ、極端に曲りのイメージが変わらずに攻めることができるでしょう。歴代Identityコアのボールは安定したキャッチ力と信頼のおけるパフォーマンス、ピンアクションに至るまでの総合的評価が高く、契約プロによるトーナメント使用率も非常に高いシリーズです。新たに作られたこのDREAM ONもきっとトーナメントの一線で活躍するボールとなるでしょう。このボールの「狙ったラインを外さない」性能は、男女問わず多くのボウラーに受け入れられ、伝説の再来を見ることでしょ

特記事項

ボウラーが待ちわびたDREAM ONが復活です。手から放たれた瞬間からの軽快な転がりは、DREAM ONの生命線である安定した軌道となります。ファン必見。オーダーはお早めに。